

TAKASUGI

立憲民主党茨城3区総支部長
高杉徹 × 小菅勝彦
KOSUGE

守谷市議会議員
茨城3区(守谷市、取手市、龍ヶ崎市、牛久市、稲敷市、美浦村、阿見町、河内町、利根町)



守谷の商店街を歩きながら

高杉:初めての議会はどうでした。

小菅:どのように始まるか、そこから興味深々でした。議長の選び方、各委員会の選び方、議会の運営をいかにするかなど、普通は見えないので。

高杉:そうね、議会の人事などは、議員さんたちの一大事ですからね。特に議長を巡っては、議会の運営に関わり重要なことです。

小菅:それから、委員会がいくつもあり、議案を関連する委員会に振り分けて詳しく討議し、結論を出し、その後、本会議で討論・採決が行われるという、段取りや流れが初めてわかりました。

高杉:議案の採決で迷うことはありませんでしたか。

小菅:ありました。健康保険の特別会計に対しての採決にあたって。

高杉:市民にとっては重要な案件ですね。守谷市の国民健康保険税は高いの?

小菅:県内で2番目に高いと言われています。まだ、個人的に分析できていないので、今回は、賛成という形を取りましたが。

高杉:私も市長時代に改革をしてきました。重要なことなので、新しい提案をしていただけるように期待します。

小菅:しっかりと勉強したいと思います。

新しい試み。小学校の教科担任性を導入

高杉:新しい試みで、教科担任性を導入したと聞きましたが?

小菅:はい。それについては、皆さん賛成でした。

高杉:そうですか。国に先駆けて実施していくことだから、とてもいいと思いますね。先生の負担が軽減され、子供たちにとっては、より専門性のあることを学ぶことができるという。期待したいですね。

小菅:数年実施して、良い成果が出るといいなと思います。

高杉徹プロフィール

1953年常総市生まれ。早稲田大学卒。国会議員秘書を12年務める。茨城県中小企業労務協会に勤務。常総市の市議4期。常総市長1期。立憲民主党の県連発足に加わり、衆議院茨城3区の総支部長に就任。

高杉:地方自治体って、国と同じことをしなくてもいいと思うんです。自治体独自の福祉政策や教育政策は国に先行して取り入れていくべきだと思います。

弱者に寄り添う

小菅:障害者関連の事業所が沢山ありますが、まだしっかり把握しきれていません。これから足を運び、まずは、お話を聞いてみたいと思います。

高杉:障害福祉の施策は、障害の種類によっても違いますね。よりきめ細な施策を考えていくことが重要だと思います。その点、現場を周り、当事者の声を聞くのはいいですね。

小菅:現場の声を聞かなければ、わかりませんから。

高杉:そうです。現場の声を聞き、そこから施策に活かしていく、これが地方自治のいいところです。

*「草の根民主主義」「文化政策」等、対談の続きはHPに掲載しています。
(「小菅勝彦」で検索してください)



皆様の声をお聞かせ下さい

守谷市議会議員 小菅勝彦 活動報告

UNISON

立憲 りっけん もりや
vol.1 2020年5月号



[KKatsuhico](#) [katsuhico.kosuge](#)

*UNISON(ユニゾン)は、みんなで同じ音や旋律を奏でる音楽用語です。

コロナの影響で一般質問がなくなる。 対策支援で「テイクアウト応援クーポン券」を実施。

みなさま、こんにちは。

2月の選挙を経て、早速3月には予算を決める議会がありました。まだまだ、右も左も分からぬ状態ですが、しっかりと市民に寄り添い一緒に学んでいきたいと思います。コロナ関連での臨時議会も二度開催され、支援策等が出されました。「緊急事態宣言」が解除され、5月18日から自粛制限などが緩和されました。経験したことのない状況の中、まだ油断はできません。予防策をとり、健康に充分配慮されてお過ごし下さい。

小菅勝彦プロフィール

<所属会派>立憲もりや(代表)
<所属委員会>都市経済常任委員会・広報広聴特別委員会
常総衛生組合議会議員 副議長

1964年生まれ。守谷市出身。高野小学校、守谷中学校、取手一高、市川音楽専門学校を卒業。約32年間サラリーマン生活。趣味はサックスを吹くことと鹿島アントラーズを応援すること。高野に在住。

3月定例議会報告

3月議会は、3月10日から3月23日まで開催されました。コロナの影響で一般質問がなくなり、市民の皆様には大変ご迷惑をおかけしました。

3月議会は予算議会です

4月からの市の予算について、特別に委員会を作り3日間にわたり討議します。その他の議案は、各常任委員会で審議し、本会議で討論・採決します。

令和元年度の補正予算・新年度の予算、監査委員の選定や条例の一部改訂、水道等の特別会計の予算、工事請負契約(御所ヶ丘小学校エレベーター)などの議案があり、すべて可決されました。

令和2年度予算は、守谷市総合計画から以下の3点に取り組むための施策に比重を置いたものと説明がありました。

- ・「子育て王国もりや」の実現に向けたまちづくり
- ・「いきいきシニア王国もりや」の実現に向けたまちづくり
- ・「地域主導・住民主導」によるまちづくり

一般会計予算の規模は、281億5,100万円で、前年比47億2,000万円の増額(20.1%)となっています。一般会計と特別会計・水道事業会計・公共下水道事業会計を合わせた予算規模は、428億5,884万3千円で、前年比57億2,710万6千円の増額(15.4%)となりました。

4月・5月臨時議会報告

●4月21日 臨時議会(議案5件)

- ・介護保険条例などの条例の一部改正の議案3件

・一般会計の補正予算
全世帯にマスク等を配布、飲食店を応援する「守谷市テイクアウト応援クーポン」事業、酸性電解水(除菌水)の配布。その他の補正合わせて、9億1499万7千円。

・下水道事業会計補正予算として、公共下水道区域内の内水被害を想定するため、1,089万円増額。

●5月8日 臨時議会(議案2件)

- ・「守谷市新型コロナウイルス感染症緊急対策基金条例」の制定
- ・新型コロナウイルス対策で、守谷市一般会計補正予算、70億6,255万1千円の増額。これは、特別定額給付金給付事業、保育所等感染拡大防止事業の増額、児童手当至急事業の増額及び子育て世帯臨時特別給付金事業の増額です。

※臨時議会の議案は全て異議なく採択されました。

予算から守谷市を見る。

3月議会は予算議会です。不法投棄の予算は？動物愛護の予算は？多くの施策の中から、気になる予算を紹介します。予算を見て、これからの「まち」考えていきましょう。



①守谷駅東口市有地整備事業

2億5208万3千円

「市内外からの幅広い年代層の人々が交流でき、守谷市の住みよさを象徴するようなまちづくりをする」との目的。すでに事業契約を締結し、令和3年度中の開業を目指していく予定です。

②みずき野地内商業施設跡地利活用事業

670万円

商業施設が撤退して以降、利活用がされないままになっている当該地を市が購入し、民間事業者の企画力、資金力、ノウハウ等により地域の活性化に繋がる施設を整備することです。

③守谷学生シェアハウス事業

664万9千円

空き家を市が借り上げ、市外に住む学生に、地域活動や市事業への参加条件として、無償で住んでもらいます。また、子ども達の学習支援や中学校部活動補助などもしていただきます。

④オリンピック・パラリンピック事業

718万7千円

ニジェール共和国への支援を行っている団体が市にあることから、ニジェール共和国のホストタウンとされました。オリンピック・パラリンピックが延期になり今後について現段階では不明です。

⑤動物愛護事業



24万2千円

犬猫の殺処分を減らすため、地域活動や市の愛護事業への協力団体に補助金を交付。官民協働で支えています。地域活動支援には、もう少し予算を組んでもいいように思います。

⑥公害・放射線対策事業

629万8千円

環境保全を目的に、地下水、農業用水、河川水、騒音・振動及び二酸化窒素の実況調査を行っています。また、福島第一原子力発電所事故を受け、空間放射線量測定を実施しています。

⑦不法投棄対策事業

前年度より1,219千円減額 **250万円**

不法投棄された廃棄物を適正に処理、再発防止対策を行い、不法投棄が行われにくい環境を作ります。前年度より予算減少の原因は、駅前ポイ捨ての指導員削減による人件費です。

⑧市民活動支援センター運営事業

前年度より3,796千円減額 **1042万2千円**

ボランティア等の活動がしやすい環境や、情報発信等の場を提供。活動団体に対し、より効果的な支援が可能に。予算減少の原因は、前年購入したパソコン等の予算の減少です。

⑨障がい者福祉センター運営管理事業

前年度より17,909千円減額 **2105万3千円**

障がい福祉サービスと障がい児通所支援を提供するため、平成5年に条例を制定し開所。指定管理者により運営。予算減少は、前年度に施設の改修工事を行った予算分の減少です。

⑩こども療育教室通園指導事業

658万3千円

発達に心配のある就学前の児童に、親子で通園してもらい、日常生活における基本的な動作の指導、知識技能の支援、集団生活への適応訓練を行います。

⑪アーカスプロジェクト参画事業

450万円

地域活性化を目的に、県事業の「国際芸術文化交流拠点整備構想」を誘致。海外からも芸術家を招き滞在して行われる芸術活動。地域の文化活動の推進と市のイメージアップを目的としています。

⑫図書館運営管理事業

1億2253万9千円

令和元年より市直営による運営を再開。図書や電子資料の収集及び提供、デジタルアーカイブの公開で、幅広い情報を提供。おはなし会や子ども向けのイベントなども開催されます。

⑬学校図書館活動推進事業

2245万8千円

「中央図書館と学校図書館による学校図書館の充実」を図るために、読書、学習、情報センターとしての機能充実に対して支援を行い、学校図書館の整備・活動支援、研修なども行います。

⑭小学校教科担任制事業

8810万9千円

小学校5・6年の児童を対象に、専門性を有する教職員が教科指導を行います。授業の質を向上させ学習意欲を高め、併せて担任する教職員の授業への準備の時間を増やします。

議会を傍聴しませんか？

6月定例議会の予定

6月議会は1日から16日までとなります。私の初めて的一般質問は6月11日、質問は以下の通りです。
お時間がありましたら傍聴にお越しください。

- 1、守谷市中央公民館（ホール）の利用促進について
- 2、守谷市の障害者雇用促進法に於ける障がい者の雇用について

小菅勝彦 主な活動



- 2月 2日 守谷市議会議員一般選挙投票日
2月13、14日 議員事前研修
2月15日 立憲民主党自治体議員ネットワーク会議(永田町)
2月17、18日 議員事前研修
2月21日 立憲民主党地方財政研修会(県議会会議室)
2月23日 立憲民主党茨城県連幹事会(常総市)
3月 2日 3月臨時議会
3月10日～23日 3月定例議会
3月30日 常総衛生組合議会(つくばみらい市)
4月 8日 広報公聴特別委員会

- 4月21日 臨時議会(各委員会付託、討論、採決)
4月24日 中央公民館内覧会
5月 8日 臨時議会
5月12日 月例全員協議会(ビデオ会議)
5月15日 全員協議会(ビデオ会議)
5月23日 「立憲民主」新型コロナ肺炎対策特集号外配布
5月26、27日 一般質問ヒアリング

ご相談ください！

社会保険労務士、
中小企業診断士
などの専門家が
対応します。



「立憲いばらき新型コロナ相談ダイヤル」相談窓口設置しています。
相談ダイヤル ☎ 029(350)8505